

## ■心と体の健康づくり推進体制および役割等

推進体制	役割等
職員	ストレスや心身の健康について理解し、自己の健康維持に努める。また、必要に応じて、上司や産業保健スタッフに相談をする。
総括衛生管理者 (総務人事担当役員)	健康管理責任者・保健衛生担当者等を指揮し、人事労務部門・産業保健スタッフとの連携・協力により心と体の健康づくり推進活動を総括管理する。
健康管理責任者※1 保健衛生担当者※2 (以下ライン管理者という)	1. 部下が健康を維持できるよう、職場環境等の改善やストレスの軽減を図るとともに、部下からの相談対応を行う。 2. 人事労務部門および産業保健スタッフと連携して発生した問題の解決にあたる。
監督職(主に係長)	部下の健康状態を把握し、相談対応を行うとともに、必要に応じて健康管理責任者や保健衛生担当者と連携して、適切な対応を図る。
人事労務部門・産業保健スタッフ	
人事教育グループ	職員、ライン管理者からの相談対応を行い、管理監督者だけでは対応が困難な問題(配置転換、人事異動等)や労働時間等の改善および適正配置を協議する。
人事教育グループ看護師 (メンタルヘルス推進担当者)	1. 職員およびライン管理者からの相談対応 2. 産業医・相談医の助言を得ながら心と体の健康づくり計画の企画、立案、評価・改善、教育研修等の実施関係者との調整などの実務を担当し、金庫における心の健康づくり活動を中心的に推進する。 3. 原則として1年に1回の職員面談の実施(金庫業務の繁忙および職員の不在等でやむを得ず実施できない場合はこの限りではない)
産業医	1. 心と体の健康づくり計画の企画・立案および評価への協力 2. 職員・管理監督者からの相談対応と保健指導 3. 職場環境等の評価と改善によるストレスの軽減 4. 職員・管理監督者等に対する情報提供および教育研修 5. 外部医療機関との連絡 6. 就業上の配慮についての意見
カウンセラー	職員およびライン管理者等の相談対応を行う。
保健衛生委員会 (労使選出委員で構成)	心と体の健康づくり計画の審議と進捗評価等を行い、継続的な活動を推進する。

※1…営業店は店課長、本部は総務人事部長

※2…営業店は副支店長・次長、本部は部長が任命した役席

## ■体制と役割図

